

病害虫防除技術情報（No. 5） —防除技術—

アカヒゲホソミドリカスミカメのすくい取り調査による斑点米多発生の予測

7月下旬～8月上旬の水田内すくい取りによるアカヒゲホソミドリカスミカメ捕獲頭数調査から、斑点米発生率0.2%以上の多発生を確率的に予測できる。

【予測方法】

7月下旬～8月上旬に、同一水田圃場において7～10日間隔で2回以上のすくい取り調査（20回振り）を行い、アカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲頭数から、斑点米（1.8mm以上精玄米）が0.2%以上発生する確率を以下のとおり予測できる。（図1参照）

アカヒゲホソミドリカスミカメ 捕獲頭数の平均値 (20回振り・2回以上)	予測確率 (%)	
	斑点米発生率0.2%未満	斑点米発生率0.2%以上
2 頭 未満	97	3
2 頭	60	40
3 頭		
4 頭		
	20	80

注）1999～2001年の現地（慣行防除水田）調査結果171件のデータに基づく。

